

八幡堀めぐり

近江八幡の旧市街の伝統的な建築物を楽しむには、八幡堀の遊覧船に乗るのが便利である。かつて商業用水路として賑わったこの運河には、白壁の土蔵や風情ある商家が軒を連ね、その歴史を物語っている。江戸時代の風景がよく残っており、タイムスリップしたかのような錯覚を覚えるほどで、時代劇の撮影がよく行われている。

2 社が八幡堀めぐりの遊覧船を運航している。どちらも屋根付きの船で、船内は畳敷きの簡素な造り。乗船する際は、靴を脱いで屋根のある部分に入り、畳の上に座る。どのコースも絵になる堀の中央部を発着するが、西端の静かな場所を巡るコースもある。